

【水の里の旅コンテスト2015 応募企画】

株式会社富士トラベル石川

五感で感じる水の旅

～手取川を全身で満喫する男旅～

観光地域名：石川県白山市 手取川流域

【日程】	2泊3日		
【実施時期】	夏・秋		
【催行人員】	10名（最少催行人員：名）	【お勧めする旅行者層】	30～60代 男性
【旅行代金】	53,600円 (大人1名)	【内 訳】	
		貸し切りバス代 160,000円	宿泊費@8,640円×2泊
		食事費 昼食@2,160×2回	拝観・観光・体験等 @12,000円
		案内ガイド経費 @2,000円	諸経費・保険・通信費等 @2,000円
【企画趣旨】			
<p>日本三名山のひとつ、白山から流出する手取川流域は、全長72kmの間で、水が作りだした多様な景観が見られ、水と結びついた里の人々の暮らしが息づいている。水が生まれる源流域から、海へと還る河口まで、一つの川を下りながら、「川を知り・川を楽しみ・川を味わう」そんな旅を企画した。</p> <p>世界有数の急流で、幾度となく暴れてきた手取川。大規模な土石流跡に見る自然の偉大な力、水を産み出す豪雪とともに暮らす地域の知恵と人々、太古の昔からのちを育んできた水、水が生み出した壮大な風景、そして水が生み出した奇跡の味覚。水は、今も昔も人の暮らしに寄り添い、人を生かし、時に人を苦しめてきた。それこそが水であり、旅を通して水を知り、水を考えられるようにしたい。</p> <p>流域内では、化石の発掘やパラグライダーなど、全身で水と水が作りだす自然を感じるためのアクティビティーも充実している。これらをつなぐことで、見るだけでなく、体験できるツアーを構築することができる。スイーツと温泉、ファッションだけが旅じゃない。手取川をまるごと豪快に、全身で堪能するダイナミックな男旅である。</p>			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足度を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
行程の全域は、自動車道が完備され、ジオパークの活動によって視点場や遊歩道などが整備されている。また、ジオガイドも充実しており、安全確保に関しては配慮されている。		体験型のツアーとすることで、単なる周遊型観光と異なり、満足度を高めることができる。	
【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
① 一般社団法人白山市観光連盟	資料提供	⑤ 荒忠	施設見学
② 白山手取川ジオパーク推進協議会	資料提供	⑥ 美川自然人クラブ	説明案内
③ 白山手取川ガイド協会	ガイド提供	⑦	
④ 獅子吼高原	パラグライダー体験	⑧	
【特記事項】	手取川流域は、白山市を中心に国土交通省金沢河川国道事務所も参画して「白山手取川ジオパーク」を運営しており、ガイド、施設見学などの関係性がすでに構築されており、これを利用することで高品質かつ安全なツアーを提供することができる。		
【催行実績】	無し		

【 行 程 表 】	
1日目	金沢 10:00 発 ガイド同乗のバスにて白山市白峰地区へ バス中、手取川の流域の説明など 11:30 着 百万貫岩 12:00 発 → 12:30 着 白峰集落 14:00 発 → 14:15 着 白峰恐竜パーク 15:30 発 → 16:20 着 綿ヶ滝・手取峡谷 17:00 発 → 17:30 着 鶴来着 (獅子吼荘泊 夕食にどぶろくを味わう)
2日目	Aグループ (5名) 08:45 発 → 09:30 着 獅子吼高原・パラグライダー体験 11:00 発 → 11:30 着 鶴来町散策 Bグループ (5名) 09:00 発 → 09:10 着 鶴来町散策 10:10 発 → 10:40 着 獅子吼高原・パラ体験 12:10 発 → 12:45 着 合流後鶴来町内食堂 (若竹) にて地元 B 級グルメ (TKGY: 卵かけごはん焼き) で昼食 14:00 発 → 14:40 着 美川集落 1h30min の湧水めぐりウォークののち、荒忠商店で工場見学 16:30 頃 宿舎 (沢のや泊)
3日目	09:30 発 → 10:00 着 松任市街地ガイドウォーク → 11:30 発 → 12:20 着 金沢駅 (解散)

【 主な観光ポイント (観光地・観光箇所の歴史、由来など) 】

【 ポイント 1 】	【 ポイント 2 】	【 ポイント 3 】
 <p>手取川河床の百万貫岩</p>	 <p>白峰集落中心部</p>	 <p>桑島化石壁</p>
<p><水に触れる>百万貫の岩 昭和9年に発生した大洪水に伴う土石流によって運搬された4800トンの巨礫。水によって運搬された日本最大の礫。川を渡って岩にたどり着ける。水の力を体感することができる。同時に、流域河川管理の重要性も理解することができる。(県指定天然記念物)</p>	<p><水を味わう>白峰集落 世界有数の豪雪地帯にある白峰集落では、雪と共に暮らす知恵である独特な家屋や、裏山から水を引き、用水や融雪に用いている水路である「ミンジャ」など、水と人が共に生きる姿を今も見ることができ(国指定重要伝統的建造物群保存地区)、堅豆腐やトチモチなど、水が大切な食を味わうことができる</p>	<p>桑島化石壁・白峰恐竜パーク 水が命を支えているのは今も昔も同じ。白峰桑島地区にある化石壁は、中生代白亜紀の水辺に生きていた恐竜を含む多くの化石が産出している世界有数の化石産地。水の恵みを理解できる(国指定天然記念物)。隣接する恐竜パークでは化石発掘体験が可能。誰でもほぼ確実に化石を発掘することができ、持ち帰りも可能。</p>
【 ポイント 4 】	【 ポイント 5 】	【 ポイント 6 】
 <p>手取峡谷と綿ヶ滝</p>	 <p>獅子吼高原から見下ろす手取川扇状地</p>	 <p>美川伏流水群の一つ「お台場の水」</p>
<p><水を聴く>手取峡谷・綿ヶ滝 手取川が河岸段丘を刻んで発達させた20mを超える深さ手取峡谷。谷壁には綿ヶ滝が掛かり、激しい水音を轟かせて落下している。急な階段を下り、河床に到達すると、水音で会話が難しいほどである。(降水時など、滑落の危険がある場合は隣接する展望地から滝を見ることになる)</p>	<p><水を見る>獅子吼高原 本ツアーのハイライトの一つ、パラグライダー体験が可能。インストラクターとのタンデムフライトで、上空から手取川の流れると、手取川が作りだした日本有数の手取川扇状地を見下ろすことができる。別働の鶴来町散策時には、醤油店や酒蔵の見学が可能。酒蔵では試飲を楽しみ、夜の酒を購入。</p>	<p><水を嗅ぐ>美川集落 手取川河口に位置する美川集落には、数多くの自噴井が分布。湧水に依存する魚もいるなど、湧水めぐりガイドツアーができる。また、世界で石川県だけ(ほとんどが美川)で製造されているフグの卵巣の糠漬け工場を見学。製造過程で水が重要な役割を果たす。工場内は独特の香りで満たされている。これを購入し、夜の席のアテにする。</p>